

2013(平成25)年度 日本大学生訪韓研修団 団員募集のお知らせ

大学生訪韓研修団派遣事業は、世界的視野に立った新しい日韓の友好親善協力関係を構築するため、日韓両国政府が協調し、今後拡大していくべき交流事業として策定され、今年度は「JENESYS2.0」の一環として実施されます。この度、以下の日程での研修に参加を希望する学生28名を募集します。

本研修では、「伝統」というテーマの下、日本の大学生を韓国に派遣し、ホームステイ、視察、文化体験などを通じて韓国社会に直に触れ、研修テーマ及び日韓関係に対する理解を深めることを目的とします。

「JENESYS2.0」

安倍総理は、3万人規模で、アジア大洋州諸国及び地域との間で青少年交流事業「JENESYS2.0」(2007年から実施したJENESYSの後継事業)を実施することを発表しました。本件事業は、日本経済の再生に向けて、我が国に対する潜在的な関心を増進させ、訪日外国人の増加を図るとともに、クールジャパンを含めた我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指しています。

- **主催** 日本国外務省、大韓民国外交部
- **実施機関** 公益財団法人日韓文化交流基金、韓国国際交流財団
- **期間** 事前研修会 2013年9月8日(日)14:30-18:30
訪韓期間 2013年9月9日(月)~9月18日(水)
- **研修内容** 日韓交流おまつり2013 IN SEOUL でのボランティア活動、ホームステイ、韓国文化体験、視察など
- **募集人数** 28名(ほかに団長1名、事務局1名が同行)
- **応募資格**
 - (1) 日本国籍もしくは日本での永住権を有し、日本の4年制大学の学部在籍していること
 - (2) 韓国における長期滞在の経験がないこと
 - (3) 訪韓時に30歳以下であること
 - (4) 韓国滞在中に予定されている「日韓交流おまつり2013 in SEOUL」会場における、ボランティア活動に積極的に取り組めること。

※ 本事業終了後に学校又は公共の場における報告会や、ポスター、写真、インターネット等によって本事業での経験を発信することをお願いします。
ほか 詳細事項は日韓文化交流基金ウェブサイト掲載の団員募集要項をご覧ください。
- **経費負担** 往復の航空運賃及び韓国における滞在費、出発前日の宿泊費、出発当日の宿泊場所から成田空港までの交通費を、主催者及び事務局で負担します。
- **応募方法** 日韓文化交流基金ウェブサイト(<http://www.jkcf.or.jp>)から応募フォームをダウンロードし、必要事項を記入の上、その他に応募に必要な書類とあわせて、郵送にてご応募ください。
募集期間:2013年6月7日(金)~7月10日(水)
書類審査にて採用者を決定し、当基金ウェブサイト上で発表します。
* 詳しくは当基金ウェブサイトをご覧ください。
- **問い合わせ** 公益財団法人 日韓文化交流基金
日本大学生訪韓研修団担当 (haken@jkcf.or.jp)
TEL 03-5472-4323 /FAX 03-5472-4326

